

HO YOG

教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸 (078) 341-5949 (代)
[編集] 教区基推委広報部

2003.9 136号

少年連盟四十周年

記念の大会を姫路キャッスルホテルで

「ほとけの子が帰ってきた」と、第四十回兵庫教区サマースクールに、初めて参加した子どものお父さんが眼を細めながら、学校から帰ってきたわが子に言ったと、聞きました。

今年、単独でなく、その垣根を越え、教区内広く子どもを対象に少年教化活動として、サマースクールを始めてから、四十年になる記念の年であり、去る六月十四日午後

四時から、姫路キャッスルホテルにて「兵庫教区少年教化活動四十周年記念大会」を今里晃中央少年連盟理事長を始め、二十人の来賓を迎え八十一人の参加で外松太恵子先生の記念講演

「現代の子どもも考へつながら、少年教化が、ほとけの子を育てる種まきへとつながるとの励ましの講演をいただきました。また、四十年の歩みを手作りのスライドショーで歴史のつな

りを確認しました。その後懇親会では、歴代の委員長とその時代でのエピソードなど発表があり、和やかな時間が過ぎていきました。今まで四十年のつなりの再発見でした。

その記念する「兵庫教区少年連盟第四十回サマースクール」がテーマつながりのもと、七月三十日、八月一日、二泊三日で国立山口徳地少年自然の家をメイン会場として、子ども二十三名スタッフ十七名参加で、開催されました。大自然の中、満天の星を見て、遠い昔の星の光が今ここに届いて見えている事に驚き、阿弥陀様のご苦労と重なり、感動した一夜でした。また、みんなが協力し、工夫をして作った「ピザ」もバスの運転手さん、ガイドさんに判定して頂き、一人一人が世界に一つだけの美味しいピザが出来て、大喜びでした。

サマースクール・山口徳地少年自然の家にて



教区だより 10月・11月

10月6日(月)	総代会阪神・神戸ブロック研修会		23日(木)	総代会但馬ブロック研修会	
8日(水)	近畿寺婦研修会	奈良教区にて	24日(金)	総代会姫路ブロック研修会	
14日(火)	教区参与会「蓮華会」総会 神子上恵群龍谷大学長就任祝賀会	本堂 本堂	25日(土)	総代会西播ブロック研修会	
15日(水)	別院常例法座 講師:井上英樹師	16日まで	25日(土) } 第3連区門推研修協議会	奈良にて	
17日(金)	解放同盟との学習会	ホール	26日(日) }		
18日(土)	近畿ブロック仏青研修会~19日	奈良教務所	28日(火)	門信徒会運動部門会議	13時30分
19日(日)	総代会東播ブロック研修会		11月4日(火)	第3連区布教使研修会~5日	和歌山にて
21日(火)	寺婦正信偈連続講座	13時30分	6日(木)	第6回日校指導者連続研修会	13時30分
22日(水)	総代会丹波ブロック研修会		7日(金)	別院仏婦定例法座 講師:瀬川慎師	13時30分

わかりやすい「勤式集」

本山ではこのほど、勤式や作法をわかりやすく見やすく編集した「勤式集」(上二巻)が発刊されました。得度習札や教師教修テキストとして、また、寺院での法要に利用できます。

- 無量壽経作法
- 阿彌陀経作法
- 大師影供作法
- 五會念佛作法
- 讀経作法
- 仏事勤行(阿彌陀経)
- 往生禮讚偈(初夜)
- 正信偈・和讃
- 御文章



このほど刊行された「勤式集」

「往生禮讚偈」など本文にはすべてふりがなをつけてあります。細かな指導を受けなくても独習できる充実した内容となっています。

※収録は下記の通り

- 観無量壽経作法
- 廣文類作法
- 二門偈作法
- 報恩講作法

- 讀彌陀偈作法
- 浄土法事讀作法
- 奉讀早引作法
- 仏説阿彌陀経(漢音)
- 讀佛偈(律曲)
- 重誓偈(律曲)
- 奉讀大師作法(第二種)
- 往生禮讚偈(日没)
- 般舟讚

「法語カレンダー」
お申込のご案内
例年の通り、真宗教団連合発行の「2004(平成16)年法語カレンダー」並びに「法話集 月々のことば」他「力ー自分を知る」、「法話集」心に響くことば」を教務所でも取り扱わせていただきますので、お申し込みいただけますようご案内致します。

- ・カレンダー
1部150円(税込)
300部以上1割引
法話集 月々のことば
1冊735円(税込)
30冊以上1割引
法話集

1冊126円(税込)
50冊以上1割引
※申し込みはFAX・電話にてお願いいたします。
申し込みの締め切りは12月17日(水)、着払いにて郵送いたします。

リーフレット 受付開始
今回の「法」シリーズは報恩講号です。
今回も一部二十円、百部以上で寺号印刷を無料で致します。

敬吊

浅井晃暁(多紀組光明寺前住職) 6月28日、67歳で往生
廣岡智賀子(神戸中組徳照寺坊守) 7月19日、69歳で往生
藤森智昭(氷上東組照蓮寺前住職) 7月19日、76歳で往生
高橋徹俊(神戸中組照善寺住職) 7月23日、81歳で往生
藤本 猛(姫路南組西念寺住職) 8月1日、72歳で往生
村上憲一(赤穂北組長専寺衆徒) 8月6日、87歳で往生
井村千鶴子(高砂組真浄寺前坊守) 8月12日、80歳で往生

※9月10日現在



「飛んで火にいる夏の虫」生活様式の変化で聴かれな

「飛んで火にいる夏の虫」生活様式の変化で聴かれなくなつてから久しい。虫は熱いのにどうして火に飛び込むのですか。「小さな光だと、翅に当たるとき強く当たる側と弱い側ができ、左右の翅で飛ばたく回数が増えてくるので、方向をコントロールできなくなるから」と子供の理科の図鑑に教えられた。自在に飛ぶことが出来るのは、総てを照らす太陽の光の中なればこそだと。国家から個々の生活に至るまで、大義正義を装ったエゴという小さな光がまかり通るのが現代社会。終には我が身を滅ぼしてしましますのに。阿弥陀様の光は炎王光として超日月光。右も左もなく照らして下さる。自在に飛んでくれとの阿弥陀様の願いを聞き開き、自己と社会を見つめ直さねばならない。虫扁に義と書くのは蛾と同字。スジミチを我に置き換えてしまうからキリキリ舞い。人扁に我は二ハカにあわてふためく意と辞書にはあった。

川端 正道

年教化活動四十周年記念行事「震災支援報恩講子ども集い」を開催いたします。四十八本の献灯と参拝者全員の献香を、「正信偈」をお勤めします。操り人形劇場や、ビンゴゲーム、昼にはいろいろなものが食べられる屋台があります。これからの少年教化へとなつないでいきたいと思ひます。どうぞ、御参拝下さい。

池本 史朗

HO日誌

◆6月1日 門推、総会並びに研修会、別院本堂にて。ご講師に滋賀教区清徳寺住職の野瀬善隆師をむかえ、門徒推進員に期待するものとの講題で講演。◆2日 布教団、総会・研修会、ご講師は大峯顯師/別院団参、東京教区中組西教寺◆3日 別院団参、山口教区教蓮寺仏婦/別院団参、浜屋株式会社◆7日 第一仏教士曜講座、ご講師は中央仏教学院講師 北島隆晃師、講題は「真実の教」/門推の日/別院団参、福井教区若狭組蓮興寺◆9日 少年連盟、第3ブロック指導者研修会

(10日まで) 別院団参、真宗正寺派慈照寺(東讃教区坊守会)◆11日 矯正、管内篤志面接委員研究会/別院団参、大阪教区川北組善立寺◆14日 少年連盟、兵庫教区少年教化40周年記念懇親会、姫路キヤッスルホテルにて◆15日 別院永代経法要、ご講師は北摂組願生寺柳川眞隆師(16日まで)◆16日 別院団参、善了寺参拝団◆18日 近同推、2003年度総会、本山にて/矯正、播磨学園教誨◆19日 蓮華会、会計監査、理事会◆20日 仏婦、幹部泊研修会(21日まで)◆22日 別院団参、大阪教区島下組浄念寺仏婦/北摂組結集大会、明楽寺にて、ご講師は西池哲俊師◆24日 仏婦、正信偈連続講座、講師は井上所長/別院団参、大阪教区交野組敬応寺/矯正、幹事会◆25日 青僧会、役員会/別院団参、東海教区朝明組浄泉坊◆26日 組長、副組長、組相談員等合同研修会、赤穂ロイヤルホテルにて(27日まで)/別院団参、真宗大谷派大阪教区第17組坊守会/岡山南組結集大会、岡山ふれあいセンターにて、テーマは「おいでんせえお寺へ」内容は式典、落語など◆27日 寺婦、コーラス

勉強会◆28日 少年、第2回日校指導者連続研修会/阪神北組結集大会、川西市みつなかホール、テーマは「手をつなぐ心をつなぐお念仏」ご講師はひろさちや氏、内容は仏教讃歌など◆30日 別院団参、真宗大谷派京都教区第2組安随寺/別院団参、安芸教区佐伯東組寺族婦人会◆7月2日 仏婦、亀山本徳寺清掃、ブロック別研修会開催に向けて大掃除/別院団参、真宗大谷派大阪教区第10組玉江山碧流寺◆3日 仏婦、西播ブロック研修会、姫路西組本徳寺にて/布教団、担当者、青年布教使会議、鷲森別院にて◆4日 仏婦、東播姫路ブロック研修会、姫路西組本徳寺にて/別院団参、山口教区島末組正覺寺連遊会◆第一土曜仏教講座、ご講師は龍谷大学名誉教授・中垣昌美師、講題は「理解あるふれあい」/江並教室、水代経法要/門推の日◆7日 別院仏教婦人会定例法座、ご講師は神戸湊組教覚寺、別所法宣師◆8日 仏婦、岡山ブロック研修会、岡山ふれあいセンターにて/別院団参、大阪教区三郡組坊守会、岐阜教区岐厚組教寿寺坊守会◆9日 仏婦、阪神ブロック

ク研修会、阪神西組西福寺にて/別院団参、山陰教区仁摩組浄円寺念仏奉仕団◆仏婦、神戸ブロック研修会◆11日 寺青、近畿野球大会、万博公園にて◆12日 別院団参、水西組西光寺◆13日 仏婦、阪神神戸ブロック研修会、阪神南組西要寺にて

教区仏教壮年連盟では、教区を地域別に5ブロックに分け例年、仏社会員並びに仏未結成寺院の皆様を対象に研修会を開催しております。



高座説教の様子

本年度は、講義に、今ではなかなか聞く事の出来なくなった高座説教が姫路・西播で、またアトラクションでは、讃歌指導やコーラス、謡曲合唱団などもあり、開催組の寺院、さらには、お手

仏壮ブロックで高座説教

伝いいただいた「門徒の方々のお陰でブロックごとの特色が出てきているようです。/別院団参、奈良教区吉野北組光圓寺◆14日 青僧会、連続研修会、ホテルサンガ1デン姫路にて、ご講師は大谷大学学長・小川一乗師、講題は「いのちの平等性」◆15日 別院常例法座、ご講師は加古川組正願寺・井上朋義師、講題は「本願力に遇ひぬれば」。16日まで◆16日 別院団参、山口教区組長、基推委研修団参◆17日 第125回臨時教区会/仏婦、但馬ブロック研修会、生野町民会館にて◆18日 仏婦、丹波ブロック研修会、多紀組◆19日 保育、第24回全国保育大会、長浜文化会館にて20日まで◆21日 総代会1泊研修会◆22日 基推委、組同朋講師団協議会/別院団参、安芸教区佐伯東組西楽寺ルンビニー幼稚園◆23日 基推委、連研部会/矯正、総会、幹事会◆24日 勤式指導所、ご講師には教区勤式指導員の和田宏之師◆25日 基推委、社会対応部門会議/寺婦、コーラス推進委員会◆26日 スカウト、役員会/全国真宗青

組の大会に雪ん子劇団 — 出石組御同朋結集大会 — 取り組みの なかで「遇い」

出石組御同朋五十周年記念結集大会の取り組みから「基推」と「雪ん子劇団」を中心に報告します。

活動の中心に基推をすえました
基推が六回、拡大基推が三回、「基推」(組長・相談員・副組長・寺族婦人会会長・総代会会長・法輪会代表・門推代表・仏教婦人会会長・仏教壮年会会長)が九回の会議を重ねて、結集大会の企画立案をしました。

年度当初に一回の基推が、この大会で初めて組の教化活動の中心に座りました。総代会会長を執行委員長に、準備委員会、実行委員会が立ち上げられ活動しました。

各寺分担金を基本に、役員二百二十六名が懇志を持ち寄り、法輪会の特別懇志、広告による協賛金を加えて予算案を作成。「基推」が動く、この動きそのままが教化活動でした。

子どもたちが雪ん子と出遇いました
午前は高年齢者五十五名を招待し、正福寺で記念法

要、記念法話(本願寺築地別院輪番 中西智海師)。午後は七十七名の若い親と百二十九名の子どもたち(小学六年生以下)をひぼこホールに招待し、記念講演「雪ん子劇団」と交流会。

組内十八ヶ寺の住職・坊守がみんな揃って、高年齢者とともに聴聞、若い親や子どもたちと一緒に観劇。あつてあたりまえの形がうがら現実になかった形がうまれました。役員みんなも聴聞・観劇です。感動がひとつになります。

五十二名の雪ん子劇団は、富山県宇奈月の浄土真宗本山 出石組組長 金谷毅元



ひぼこホールで熱演の雪ん子

願寺派のお寺、白雪山善巧寺の本堂でうまれ育った子どもたちの劇団です。富山の仏の子どもたちと出石の仏の子どもたちが出遇いました。御同朋の輪のなかでのありがたい出遇いでした。なおこの大会の出遇いの総数は、ご講師、雪ん子劇団含んで七百余名となりました。お招きした雪ん子劇団の男先生がいつもおっしゃっていたことが出石組御同朋五十周年記念結集大会のまとめに重なります。

「みーんな主役、自分のことよりちよつと人のことを」

第一土曜仏教講座、ご講師は得度習礼教師教修講師、櫻井瑞彦師、講題は「いのちの現在」/門推の日◆4日 青僧会、役員会◆5日 寺婦、近畿寺婦打ち合わせ会、奈良教区にて/加古川学園益法要◆寺婦、常任委員会◆8日 播磨学園益法要◆19日 掛龍東組結集大会、善行寺にて、テーマは「私の生き方」ご講師は西脇修師/佐用組結集大会、南光町文化センターにて、テーマは「教区一万人大会に向けて」ご講師は藤田徹文師、内容は仏教讃歌など◆21日 第2回常備会/護持口数調整にかかる協議会/スカウトキャンポリ、滋賀にて24日まで◆ビハラ、ふじの里夏祭り◆出石組結集大会、教務所長来賓、正福寺、ひぼこホールにて◆25日 基推委、連研部会◆26日 寺婦、正信偈連続講座、ご講師は教務所長/少年、第3回日校指導者連続研修会◆基推委、企画常任委員会◆28日 教区会議員研修会、本山・角坊別院・北山別院へ参拝、29日まで本年度「教区会議員研修会」が本願寺宗務総合庁舎において、八月二十八日、二十九日開催された。この研修会は教区会議員の自覚と責任を促し、



本山にて

第一日目の開会式では井上博雄教務所長、山本宣昭教区会議長の挨拶、来賓より祝辞をいただいた。続いて京都女子大学名誉教授瓜

生津隆真師を迎え「信をうれば心やわらく」と題し、記念講演いただいた。研修会後、御影堂修復現場にて御影堂修復計画の進行状況を視察し、続く懇親会の場では議員各員の責務を確認しつつ親睦をはかった。

第二日目は、総御堂お晨朝参拝をした後、本願寺角坊別院、本願寺北山別院を参拝し、ご法話を聴聞した。閉会式では、黒田正宣開法会館館長より祝辞をいただき、最後に藤本教区会副議長より挨拶をいただいた。一日間にわたって開催された研修会は終了し、改選一年目の各議員にとって意義深いものとなった。

◆30日 第10回ビハラ活動全国集会、芦原温泉にて、31日まで/播磨東組結集大会、グリーンピア三木にて、テーマは「慈光の中を共に歩む」ご講師は足利孝之師、内容は活動発表など/掛龍西組結集大会、一行寺にて、テーマは「助け合えたらいいね」ご講師は小西達也氏、内容は音楽法要など/養父組結集大会、養父文化会館にて、テーマは「家族」人生

荘厳ご講師は谷川弘顕師、内容は追悼法要など◆31日 別院団参、北豊教区企教組水万寺